

多摩だより

相談員在室日：月・水・金

お知らせ

7月29日(木)・7月30日(金)

二次試験対策講座 開催します！

今年も夏の二次試験対策講座の開催が決定いたしました！

講師にお招きするのは、中学・高校の校長経験のある先生方です。

ご希望の方は下記必要事項を明記の上、教職課程センター多摩相談室へメールにてお申し込み下さい。皆さまのご参加お待ちしております！！

※個人面接は枠に限りがあるため、各日先着順となります。

◆会場： 7/29(木) 総合棟 4 階多目的教室・第三会議室 C

7/30(金) 総合棟 4 階大学院演習室 1・3

※当日はスーツ着用をお願いします。

◆時間：10:00～18:00 の間（申し込み終了後、時間を振り分けます）

※ 申し込み締切 7月14日(水) 17:00

※対面実施の予定ですが、状況によりオンライン開催に変更の可能性もあります

☆下記①～⑩を明記の上、教職課程センター多摩相談室まで

メールにてお申し込みください☆

(件名は「二次試験対策講座申し込み」をお願いします)

①学部・学科 ②学年 ③学生証番号 ④名前 ⑤携帯電話番号

⑥E メールアドレス(PC から受信可能なもの) ⑦採用試験受験希望自治体

⑧受験教科 ⑨参加希望日時：7/29(木)・7/30(金) ※両日申し込みも可

(原則として終日空けておいてください。申し込み締め切り後、時間割を組みます)

⑩希望内容：個人面接・集団面接・集団討議・模擬授業 からお選びください

※申し込み状況によっては、両日参加希望であってもどちらか一日のみになることや、また個人面接のみ希望者にも集団面接・集団討議にご協力を頂く場合があります。予めご了承ください。

*お申し込みはこちらへ・・ kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

※感染予防対策について

対面指導の場合の感染防止対策については下記に記載していますので、必ず事前にご確認ください。

<https://www.hosei.ac.jp/application/files/6516/0144/7862/kateicenterkouza0926.pdf>

さあ、1次試験本番です、1次試験対策に全力を！

あとちょうど1か月で、教員採用試験の1次試験本番を迎えます。自分の体調、健康に留意して、あまり無理をしないで、試験本番の当日に身も心もベストの状態に持っていけるように体調を管理していきましょう。

これからの期間は、新しいことや今までにやったことのないことに取り組むのではなく、自分が今まで勉強してきたことに自信をもち、今までの復習と整理に全力で取り組みましょう。下記の点を最後に繰り返し、頭の中に整理していきましょう。

- ① もう一度、「自分はなぜ教員をめざすのか」「どのような教員になりたいのか」など自分が理想とする教師像をイメージし、「絶対に教員になるのだ」という原点に返り、自分に自信をもちましょう。
- ② 教職教養、専門教養などの必修事項を、自分の整理したノートや参考書・問題集で繰り返し見直して、復習・整理しましょう。
- ③ 自分が受験する自治体の教育施策、ローカル問題を見直しましょう。
⇒ 受験する自治体(都道府県・市)のホームページやパンフレット、冊子などで「教育目標」「教師像」「重点とする教育施策(ビジョン)」などに目を通しましょう。

そして、教員採用試験本番には万全の体調で臨み、これまで積み重ねた取り組みの成果を十分に発揮して、1次試験突破を目指してください。皆さんの健闘を祈っています。

また、引き続きオンラインですが「教員採用試験対策講座」も7月5日まで開催しています。分からないことなどがありましたら、遠慮なく教職課程センターを利用してください。さらに1次試験終了後は、小論文添削や個人・集団面接対策、模擬授業対策を個別相談の中で実施していきます。必ず事前に申し込みをしてください。また、心配なこと、困っていることなどの相談もメールや電話などでしてください。

☆〈熊野相談員〉(金：保健体育科)「人間力のある教師をめざして」

教員採用の一次試験まであとわずかになりました。合格を目指し、最後の仕上げにかかっていることでしょう。頑張り期待しています。

これまで論作文の指導や面接練習を行ってきました。人物重視といわれる採用試験で、論作文や面接は自分をしっかりと表現できる機会です。自信と信念をもって取り組んでください。

今まで数多くの論作文を採点して来て感じるがあります。それは、最後まで丁寧に書くことの難しさです。論作文を書く時も生活の中でも言えることです。わずか1000字程度の論作文でも、最初と最後の字は変わってしまうものです。時間制限のある採用試験ではなおさらです。最後の「。」を書き終えるまで丁寧に書くことは、できそうでなかなか難しいものです。人の「生き方」にも似ているところがあります。本番が迫ってきている今こそ、丁寧な学習を心掛けてください。

話は変わりますが、人が人を教える「教師」という職業は、まず「人」として成長し続けていかなければならないでしょう。そのような姿勢の恩師と出会って教師を目指した人も少なからずいるはずです。「学ぶことをやめたら、教えることをやめなければならない。」サッカーの元フランス代表監督の言葉です。いつまでも学び続け、成長し続ける、人間力のある教師を目指してください。

※ 教職履修に関わる質問は、
所属学部窓口へお願い致します。

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

❖ メール相談や論文はいつでも受け付けますが、
返答は原則として以下の日時に行います。

◆ 前田先生(社会科)・・・月・水

◆ 熊野先生(保健体育科)・・・金

10時～18時

※緊急事態宣言中の各種講座等は原則オンライン実施ですが、個人指導は対面でも行います。ご希望の方は
下記要領にてご連絡ください。(窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み★)

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

①氏名 ②学部・学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで) ⑥相談内容 ⑦メール・アドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先: kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp